

2026年度

大東文化大学大学院 推薦入学試験要項

〔博士課程前期課程・修士課程／後期課程〕

【 推 薦 方 式 】

【前期海外指定校推薦方式】

【後期海外指定校推薦方式】

文学研究科

日本文学専攻 (博士課程前期課程)
英文学専攻 (修士課程)
教育学専攻 (修士課程)

外国語学研究科

中国言語文化学専攻 (博士課程前期・後期課程)
英語学専攻 (博士課程前期課程)
日本言語文化学専攻 (博士課程前期・後期課程)

経済学研究科

経済学専攻 (博士課程前期課程)

アジア地域研究科

アジア地域研究専攻 (博士課程前期課程)

法学研究科

法律学専攻 (博士課程前期課程)
政治学専攻 (博士課程前期課程)

経営学研究科

経営学専攻 (博士課程前期課程)

スポーツ・健康科学研究科

スポーツ・健康科学専攻 (修士課程)

目 次

■出願にあたってのご案内	2
1. 推薦入学試験の趣旨	3
2. 推薦入学試験日程一覧	3
3. 募集人員	4
4. 出願資格	5
出願資格審査(事前面接)の申請について	10
5. 出願について	11
出願手続きの流れ	11
出願期間・出願方法	12
オンライン受験票	13
入学検定料の支払い	13
出願上の諸注意	14
出願書類	16
6. 志願票の記入例	21
7. 試験会場・アクセスマップ	22
8. 受験上の諸注意	23
9. 試験概要	24
文学研究科	24
経済学研究科	25
法学研究科	26
外国語学研究科	27
アジア地域研究科	28
経営学研究科	29
スポーツ・健康科学研究科	30
10. 合格発表	31
11. 入学手続	31
12. 学費・奨学金制度	32
学費・諸会費	32
奨学金制度	33

出願にあたってのご案内

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

大学院・各研究科・専攻のアドミッション・ポリシーは、本学大学院HPをご覧ください。

URL <https://www.daito.ac.jp/information/about/basicpolicy/>

受験生向け窓口

入学センター（東京板橋キャンパス2号館1階）にて、入学試験に関する相談等を受け付けています。

【開室時間】月曜日～金曜日 9：00～11：20、12：20～16：30

土曜日 9：00～11：30

※祝日、夏・冬季休業期間、大学が定める休日、および2月27日（全学部統一入試実施日）を除く。

☎ 03-5399-7800

✉ grad@jm.daito.ac.jp

大学院説明会・進学相談会の開催

大学院説明会・進学相談会を実施します。最新情報は、本学大学院HPをご覧ください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/admission/conference.html

個人情報の取り扱いについて

大東文化大学では個人情報の取扱いに際して「大東文化学園プライバシーポリシー」に基づき、適正かつ安全に管理します。出願および入学手続きにあたって記載された個人情報は、入学試験に関する業務および統計的な調査等に使用いたします。個人情報を使用する際は、その取り扱いに十分注意し、目的以外の使用はいたしません。

安全保障輸出管理について

大東文化大学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「大東文化大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規則事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

感染症対策について

感染症予防に関するお知らせや注意事項、入学試験の実施に関する最新情報等は、随時本学大学院HPに掲載します。適宜ご確認ください。

1. 推薦入試の趣旨

本学を希望する優秀な者を受け入れるために、以下の要領によって推薦入学試験を行う。

2. 推薦入試日程一覧

入試区分	研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
秋季入試	文学研究科	日本文学専攻	2025年 9月18日(木) } 9月25日(木)	2025年 10月11日(土)	2025年 10月24日(金)	2025年 11月5日(水)
		英文学専攻				
		教育学専攻				
	経済学研究科	経済学専攻				
	法学研究科	法律学専攻				
		政治学専攻				
	外国語学研究科	中国言語文化学専攻				
		英語学専攻				
		日本語文化学専攻				
	アジア地域研究科	アジア地域研究専攻				
経営学研究科	経営学専攻					
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻					
春季入試	文学研究科	日本文学専攻	2026年 1月20日(火) } 1月26日(月)	2026年 2月13日(金)	2026年 2月20日(金)	2026年 3月5日(木)
		英文学専攻				
		教育学専攻				
	法学研究科	法律学専攻				
		政治学専攻				
	外国語学研究科	中国言語文化学専攻				
		英語学専攻				
		日本語文化学専攻				
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻					
経営学研究科	経営学専攻					
3月入試	スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	2026年 2月20日(金) } 2月27日(金)	2026年 3月5日(木)	2026年 3月13日(金)	2026年 3月19日(木)

3. 募集人員

研究科	専攻	取得学位	入学定員
文学研究科	日本文学専攻	日本文学	若干名
	英文学専攻	英文学	若干名
	教育学専攻	教育学	若干名
経済学研究科	経済学専攻	経済学	若干名
		公共政策学*	
法学研究科	法律学専攻	法学	若干名
	政治学専攻	政治学	若干名
		公共政策学*	
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	中国言語文化学	若干名
	英語学専攻	英語学	若干名
	日本言語文化学専攻	日本言語文化学	若干名
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	アジア地域研究	若干名
経営学研究科	経営学専攻	経営学	若干名
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	スポーツ科学	若干名
		健康科学	

*公共政策学専修コースを選択した場合。

4. 出願資格

文学研究科

日本文学専攻

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると本学専任教員から認められ推薦を受けていること。
(3)	2026年3月本学学部卒業見込み、もしくは本学学部卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が原則下記の条件を満たしていること。 ①在学生は3年次までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。 ②卒業生は卒業までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。

英文学専攻

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると本学専任教員から認められ推薦を受けていること。
(3)	2026年3月本学文学部英米文学科を卒業見込み、もしくは卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が原則次の条件を満たしている者。3年次までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。

教育学専攻

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると本学専任教員から認められ推薦を受けていること。
(3)	2026年3月本学学部卒業見込み、もしくは本学学部卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が原則下記の条件を満たしていること。 ①在学生は3年次までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。 ②卒業生は卒業までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。または、卒業論文の評価がA以上であること。

経済学研究科

経済学専攻

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると卒業論文指導教授もしくは学部長、学科主任から認められて推薦を受けていること。
(3)	2026年3月本学学部卒業見込み、もしくは本学学部卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が原則下記の条件を満たしている者に限る。 ①在学生は3年次までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。 ②卒業生は4年生までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。

法学研究科

法律学専攻

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有し、4年次の演習指導教員または法律学科主任(専門演習に入っていない場合に限る)から推薦を受けていること。
(3)	2026年3月本学学部卒業見込み、もしくは本学学部卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が下記の条件を満たしていること。 ①在学生は、4年次前期までに修得した科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が70%以上であること、または、4年次前期までのGPAが2.3以上であること。 ②卒業生は4年次までに修得した科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が70%以上であること(専門教育科目、基礎教育科目および全学共通科目(総合教育科目)の成績を対象とする)。 ③本学法学部法律学科の学生以外にあつては以下の条件もあわせて満たすこと。なお、以下の条件を満たすものは、「出願上の諸注意」記載の「(3) 法律学専攻を受験するにあたっての確認事項」(p.14)もあわせて確認すること。 1) 本学法学部政治学科学生 憲法A、憲法B、民法2(取引社会と法A)、民法2(取引社会と法B)、刑法Aおよび刑法Bの単位を修得済であること。 2) 本学他学部学生 法学A・Bおよび民法(民法A・B)の単位を修得済であること。

政治学専攻

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定の水準にあり、また出願にあたり、演習指導教員、もしくは学科主任(専門演習に入っていない場合に限る)から認められ、文書による推薦状があること。
(3)	2026年3月本学学部を卒業見込み、もしくは本学学部卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が原則として下記の条件を満たしていること。 ①在学生は3年次までに修得した科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。 ②卒業生は4年次までに修得した科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること(専門教育科目、基礎教育科目、全学共通科目のすべてを対象とする)。

外国語学研究科

中国言語文化学専攻

各方式において、次の(1)～(3)の条件を満たしている者

【推薦方式】※博士課程前期課程のみ

(1)	本専攻における研究を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者。
(2)	学業成績が優れた者で、研究に対する強い意志と十分な能力を有すると本学各学部専任教員(演習指導教員またはそれに準じる教員)から認められ、推薦を受けた者
(3)	2026年3月本学学部卒業見込みの者もしくは卒業後3年未満の卒業生

【前期海外指定校推薦方式】

(1)	本校と交流協定のある外国の各大学および以下の17大学を卒業した者。				
	①山西大学	②青島大学	③南昌大学	④国際関係学院	⑤福建師範大学
	⑥閩南師範大学	⑦大連大学	⑧大連理工大学	⑨大連海事大学	⑩上海外国語大学
	⑪江西師範大学	⑫華僑大学	⑬建橋学院	⑭上海交通大学	⑮遼寧経済貿易大学
	⑯四川大学	⑰麗水大学			
(2)	本専攻における研究を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者				
(3)	学業成績が優れた者で、研究に対する強い意志と十分な能力を有するとともに、自身が所属する大学の担当教員(指導教授等)から認められ、推薦を受けた者				

【後期海外指定校推薦方式】

(1)	本校と交流協定のある外国の各大学および以下の17大学の修士課程を修了した者。				
	①山西大学	②青島大学	③南昌大学	④国際関係学院	⑤福建師範大学
	⑥閩南師範大学	⑦大連大学	⑧大連理工大学	⑨大連海事大学	⑩上海外国語大学
	⑪江西師範大学	⑫華僑大学	⑬建橋学院	⑭上海交通大学	⑮遼寧経済貿易大学
	⑯四川大学	⑰麗水大学			
(2)	本専攻における研究を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者				
(3)	学業成績が優れた者で、研究に対する強い意志と十分な能力を有するとともに、自身が所属する大学の担当教員(指導教授等)から認められ、推薦を受けた者				

英語学専攻

次の(1)～(5)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者。
(2)	学業成績が一定水準以上の者で、学術研究に対する強い意志と十分な能力を有すると本大学専任教員から認められ、推薦を受けた者。
(3)	2026年3月本学学部卒業見込みの者もしくは卒業後3年未満の卒業生。
(4)	修得した全ての学業成績が原則下記の条件を満たしている者。 ①在学生は3年次までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。 ②卒業生は4年次までに修得した卒業要件科目の合計単位数のうち、A評価以上の科目の合計単位数が60%以上であること。
(5)	TOEIC (TOEIC-IP含) : 550、TOEFL (PBT) : 490、TOEFL (iBT) : 60、TOEFL (CBT) : 170、 IELTS : 4.0点以上のいずれか一つを取得している者 *出願日から遡り2年前までに実施されたテストに限る。

日本語文化学専攻

各方式において、次の(1)～(3)の条件を満たしている者

【推薦方式】※博士課程前期課程のみ

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者。
(2)	学術研究に対する強い意志と十分な能力を有すると日本語学科ゼミ指導教員(本人のゼミ指導教員)から認められ、推薦を受けた者
(3)	2026年3月本大学外国語学部日本語学科卒業見込み、もしくは卒業後3年未満の日本語学科卒業者

【前期海外指定校推薦方式】

(1)	本校と交流協定のある外国の各大学および以下の9大学を卒業した者。			
	①広東外語外貿大学	②華中師範大学	③スウェーデン・ヨーデボリ大学	④広東工業大学
	⑤浙江工商大学	⑥魯東大学	⑦大連大学	⑧広州科学技術大学
	⑨閩南師範大学			
(2)	本専攻における研究を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者			
(3)	学業成績が優れた者で、研究に対する強い意志と十分な能力を有するとともに、自身が所属する大学の担当教員(指導教授等)から認められ、推薦を受けた者			
(4)	日本語に関連する分野を専攻しており、原則として日本語能力試験N1を有する者			

【後期海外指定校推薦方式】

(1)	本校と交流協定のある外国の各大学および以下の9大学の修士課程を修了した者。			
	①広東外語外貿大学	②華中師範大学	③スウェーデン・ヨーデボリ大学	④広東工業大学
	⑤浙江工商大学	⑥魯東大学	⑦大連大学	⑧広州科学技術大学
	⑨閩南師範大学			
(2)	本専攻における研究を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者			
(3)	学業成績が優れた者で、研究に対する強い意志と十分な能力を有するとともに、自身が所属する大学の担当教員(指導教授等)から認められ、推薦を受けた者			
(4)	日本語に関連する分野を専攻しており、原則として日本語能力試験N1を有する者			

アジア地域研究科

アジア地域研究専攻

次の(1)～(3)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究を熱望し、入学後の勉学について明確な目的をもっている者。
(2)	本学全学部4年次に在籍する学業成績が優れた者で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると学部専任教員(演習指導教員またはそれに準じる教員)から認められ、推薦を受けた者。
(3)	2026年3月本学学部卒業見込みの者、もしくは卒業後3年未満の本学学部卒業者。

経営学研究科

経営学専攻

(i) <本学経営学部出身者>

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると演習指導教員もしくは学部長、学科主任から認められて推薦を受けていること。
(3)	2026年3月本学経営学部卒業見込み、もしくは入学時(2026年4月1日)に本学経営学部卒業後3年未満であること。
(4)	修得した学業成績が原則下記の条件を満たしていること。 ①在学学生は4年次前期までの卒業要件科目の合計単位数のうち、成績がA(100点中80点以上)以上の科目の合計単位数が60%以上であること。 ②卒業生は4年次までの卒業要件科目の合計単位数のうち、成績がA(100点中80点以上)以上の科目の合計単位数の割合が60%以上であること。 ※編入学生は、本学にて修得した科目のみを対象とする(他大学修得の認定科目は含まない)。

(ii) <本学経営学部以外の本学学部在学者> <他大学在学者>

次の(1)～(5)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が一定水準以上で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると所属する大学の専任教員から認められて推薦を受けていること。
(3)	2026年3月卒業見込みであること。
(4)	4年次前期までの卒業要件科目の合計単位数のうち、成績がA(100点中80点以上)以上の科目の合計単位数の割合が原則として60%以上であること。 ※編入学生は、出願時に所属する大学にて修得した科目のみを対象とする(他大学修得の認定科目は含まない)。
(5)	事前面接を受け、通過した者。

スポーツ・健康科学研究科

スポーツ・健康科学専攻

(i) <本学スポーツ・健康科学部出身者>

次の(1)～(4)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	学業成績が優れた者で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると本学専任教員から認められ、推薦を受けた者。
(3)	2026年3月本学スポーツ・健康科学部卒業見込み、もしくは当該学部卒業生であること。
(4)	事前面接を受け、通過した者。

(ii) <他大学在学者>

次の(1)～(5)の条件を満たしている者

(1)	本専攻における研究・教育を志望し、入学後の勉学について明確な目的をもっていること。
(2)	現在所属している学部において、スポーツ科学分野および健康科学分野に関することを修学していること。
(3)	学業成績が優れた者で、学術研究に対する強い意欲と十分な能力を有すると所属する大学の専任教員から認められ、推薦を受けた者。
(4)	2026年3月卒業見込みであること。
(5)	事前面接を受け、通過した者。

出願資格審査（事前面接）の申請について

経営学研究科の出願資格（ii）を以て入学を希望する者およびスポーツ・健康科学研究科の入学を希望する者は、出願前に**事前面接**を行う必要があります。事前面接を要する者は、下記のとおり手続きを行ってください。事前面接において推薦入学試験の受験を認められなければ、推薦方式で出願することはできません。

〔事前面接を実施する研究科／入試区分／対象者〕

研究科	実施する入試区分		事前面接の対象者
経営学研究科	秋季入試	春季入試	p.9の出願資格（ii）に該当する者
スポーツ・健康科学研究科	秋季入試	3月入試	推薦方式での入学を希望する者

〔事前面接日程〕

入試区分	申請期間 ※速達・簡易書留	結果通知発送日
秋季入試	2025年9月2日（火）～9月4日（木） 【必着】	2025年9月17日（水）
春季入試	2026年1月8日（木）～1月13日（火） 【必着】	2026年1月19日（月）
3月入試	2026年2月9日（月）～2月12日（木） 【必着】	2026年2月19日（木）

※面接日時については申請を受理後、追って入学センターより通知します。

〔申請方法〕

出願書類一式（〔出願資格審査出願書類〕参照）を市販の角2封筒に一括同封し、〈様式13〉の「出願資格審査用宛名ラベル」を貼り付けて、申請期間内に大東文化大学 入学センターまで郵送してください。申請書類は原則**【速達・簡易書留】（必着）**としますが、窓口への持参も可能です。

※事前面接申請時点では入学検定料の納入は不要です。

〔出願資格審査（事前面接）申請書類〕

申請書類	注意事項
1 宛名ラベル	〈様式13〉申請書類封入封筒（表面）に貼り付けること。
2 事前面接申込書	〈様式14〉本学大学院HPにて掲載。
3 成績証明書	最終学歴の成績証明書（原本）もしくはコピー。
4 研究計画書	〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書。横書2,000字以内。
5 推薦書	【スポーツ・健康科学研究科】 〈様式14〉本学専任教員の推薦書または所属する大学の専任教員の推薦書。
6 レターパックライト（返信用）	郵便局やコンビニ等でレターパックライト（青色）を購入すること。「お届け先（To）」欄には出願者の現住所を記入すること。

〔事前面接の実施・内容〕

研究科	面接概要
経営学研究科	提出された申請書類をもとに、指定された教員と事前面接を行う。
スポーツ・健康科学研究科	提出された申請書類をもとに、研究科委員長および専攻主任と事前面接を行う。

〔審査結果通知後の手続きについて〕

- ・審査結果は、申請時に同封した返信用レターパックライトにて送付します。到着には1～2日ほどかかります。
- ・審査に通過した者には、提出された出願資格審査（事前面接）書類一式と「出願資格認定通知書」を送付しますので、p.11以降および「出願資格認定通知書」に記載された内容をよく読み、出願手続きを行ってください。

※「卒業証明書」、「成績証明書」をコピーで提出した事前面接通過者は、出願時には証明書の原本を提出してください。

※事前面接に通過しなかった者には出願資格審査（事前面接）出願書類は返却できません。

※本面接の結果に関する問い合わせには一切応じません。

5. 出願について

出願手続きの流れ

1

インターネット受験申込サイトへアクセス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-daito-g/>

大学院のWebサイトからもアクセスできます。

2

受験内容の選択・受験者情報の入力・写真登録

志望する専攻のページを参照の上、画面に従って必要な情報を入力してください。
※ここで入力する情報は、後で印刷する出願書類に印字されます。

3

支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

■ コンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、デイリーヤマザキ、
ヤマザキデイリーストア、セイコーマート



LAWSON



FamilyMart



Seicomart

■ ATM (Pay-easy 利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など



■ クレジットカード

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club



■ ネットバンキング

楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行、
その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、
信用組合など

4

入学検定料の支払い

支払い時に必要な番号は、登録完了画面または申込確認画面から支払いサイトへ遷移して確認ができます。

番号を間違いなくメモまたは印刷し、選択した支払い機関で検定料を支払ってください。

支払いについての手順は次ページ以降の「検定料の支払い方法」をご確認ください。

必要書類を大学に提出

「大学院志願票(A票)」、「宛名ラベル」を印刷の上、
その他必要書類を準備し大学へ郵送してください。

出願完了

合否照会に必要なになりますので、受付番号は必ず控えておいてください。

出願期間・出願方法

〔出願期間〕

入試区分	出願期間 ※速達・簡易書留	オンライン受験票公開
秋季入試	2025年9月18日(木)～9月25日(木) 〔必着〕	10月上旬
春季入試	2026年1月20日(火)～1月26日(月) 〔必着〕	2月上旬
3月入試	2026年2月20日(金)～2月27日(金) 〔必着〕	3月上旬

〔出願方法〕

- ・ 出願書類一式を市販の角2封筒に一括同封し、「宛名ラベル」を封筒に貼り付け、出願期間内に大東文化大学 入学センターまで郵送してください。**〔速達・簡易書留〕(必着)**

〔注意事項〕

- ・ 卒業論文・修士論文等が封筒に入りきらない場合は、封筒のサイズは問いません。
- ・ 海外から出願する場合(秋季入試のみ)、日本在住の代理人を通じて行ってください。ただし代理人による出願の場合は志願者本人が作成した委任状(書式自由)を添付してください。

オンライン受験票

・「申込確認」画面（下記URL参照）よりオンライン受験票を取得してください。

URL <https://exam-entry.52school.com/daito-g/mypage?locale=ja>

・オンライン受験票の公開時期は、入試区分によって異なります。詳細はp.12をご確認ください。

・試験当日は、オンライン受験票が確認できるよう、下記の例に従って事前に準備してください。

- 例
- オンライン受験票を印刷し持参する。
 - スマートフォンの画面を保存し持参する。

【注意事項】

- ・オンライン受験票は、出願締切後、1週間以内に公開します。
- ・本学から紙媒体の受験票の郵送は行いません。
- ・試験日の3日前までにウェブ上でオンライン受験票が確認できない場合や表示内容に誤りがある場合は、速やかに入学センターまで連絡してください。

【受験票の確認方法】

大学院HP>「インターネット出願」タブ>「申込確認」タブ>
(必要事項を入力)>「受験票」

※「申込確認」画面で必要な「受付番号」はネット出願完了後に届くメールに記載されています。

【受験票サンプル】

大東文化大学 受験票

カナ氏名	ダイトウヒカル
受験番号	XXXXXXXXXX
試験日	20XX/ X/ X
試験会場	東京板橋キャンパス 試験会場は1号館1階に掲示。
時間割	事前説明 14:30～ 面接 15:00～
志望学科・入試方式	
大学院春季修士・前期入試 ●●学研究科 ●●学専攻 前期推薦方式(春季)	

入学検定料の支払い

入学検定料 35,000円 (別途サービス利用料: 1,100円)

入学検定料の詳しい支払方法に関しては、以下のサイトをご確認ください。

URL <https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-01.html>

【注意事項】

- ・各日程出願期間最終日の23時59分までに入学検定料をお支払いください。
- ・一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- ・指定期間内に支払いがない場合は、その他の出願手続きが完了していても出願は無効となります。
- ・支払い終了後に発行される領収書や支払い完了メールなどは、合格発表まで大切に保管してください。

出願上の諸注意

(1) 出願上について

- ・ 出願書類に不備がある場合、一切受付できません。また提出した出願書類は返還しません。
- ・ いかなる理由があろうとも、出願締切後の出願はできません。余裕を持って出願してください。
- ・ 推薦方式に出願する場合は、本学への専願とします。
- ・ 外国籍の志願者は住民票記載の本名を用いてください。ただし日本名を同時に登録してある者は日本名を用いても構いません。この場合、すべての出願書類は同一の氏名で統一してください。なお、志願票に記載の氏名は、入学後、学籍上の氏名として扱います。
- ・ 出願後の研究科、専攻、入試方式、選択科目の変更は認めません。
- ・ 出願の際に本学に提出した書類等に偽造・虚偽記載があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類および入学検定料は返還しません。
- ・ 出願書類はホチキス留めをしないでください。
- ・ **国費外国人留学生のうち、進学に伴い奨学金支給期間の延長を希望する者は、国費留学生であることを証明する書類(受給証明書など)の提出を要する場合がありますため、必ず出願前に入学センターまで申し出てください。**

(2) 9月入学(秋入学)について

下記の専攻では、9月に入学することが可能です。Web出願時に以下の試験区分を選択してください。

入試区分	研究科	専攻	選択する試験区分
春季入試	外国語学研究科	日本語文化化学専攻	春季 9月入学博士課程前期課程 春季 9月入学博士課程後期課程

(3) 法律学専攻を受験するにあたっての確認事項

- ・ 学内推薦とはいえ、選考の結果、不合格にすることもあり得ます。
- ・ 政治学科学生および他学部学生については、入学後、指導教員の判断および専攻主任の承認のもと、学部の関連科目の聴講を義務づけることがあります。

(4) 海外からの出願について

- ・ **海外から出願可能な入学試験は、【秋季入試】のみです。**
- ・ 海外からの出願、受験を希望する者は必ず事前に入学センターまでご相談ください。
- ・ 英文学専攻では本学規程に基づく協定・認定留学により入学試験日に帰国が困難な者を、また日本語文化化学専攻では海外指定校推薦方式の受験者を対象に、特例として海外からの受験を認めています。

《遠隔通話による面接試験について》

- ・ 海外指定校推薦方式の受験生は、遠隔通話による面接試験を実施する。
- ・ 試験実施日時は日本時間とする。
- ・ 希望者は事前にZoom / GoogleMeet / Skypeの3つ全てをダウンロードし、入学センターとの通信テストを予め行うこと。3つのサービスのうち、試験当日に通信状態が最良のものを使用する。

- ・ **【海外指定校推薦方式】**で出願する場合は「在留資格「留学」取得の流れ」(P.15参照)をご確認ください。また各研究科の提出書類に加え、「在留資格認定証明書交付申請必要書類」(次ページ参照)を提出してください。

■ 在留資格「留学」取得の流れ

- ① 出願時に「在留資格認定証明書交付申請必要書類」の提出(入学試験志願者→大学)
- ② 入学試験に合格後、所定の入学手続きを行う(入学試験合格者→大学)
- ③ 「在留資格認定証明書」交付申請(大学→東京出入国在留管理局)
- ④ 「在留資格認定証明書」交付(東京出入国在留管理局→大学)
- ⑤ 「在留資格認定証明書」送付(大学→入学予定者)
- ⑥ 自国の在外公館で留学ビザ申請、取得(入学予定者→自国の在外公館)
- ⑦ 在留資格「留学」で日本に入学

■ 在留資格認定証明書交付申請必要書類

※一度提出した書類は、いかなる事情があっても返却しません。

必要書類	注意事項
在留資格認定証明書交付申請書	様式3枚すべてに必要な事項を記入してください。 ※所定用紙は欄外のリンクからダウンロードしてください。
写真	入学願書に貼付したものと同一写真を「在留資格認定証明書交付申請書」の所定の位置に貼付してください。3ヶ月以内に撮影されたものに限りです。
パスポートのコピー	すでに所持している場合は、本人に関する記載事項のすべてのページのコピーを提出してください。出願時にパスポートを所持していない場合は、取得後に提出してください。
各種確認書	記入例を参考に漏れなく記入してください。 ※所定用紙は欄外のリンクからダウンロードしてください。
日本語能力に係る証明書のコピー	日本語能力試験(JLPT)や日本留学試験(EJU)のスコア等が分かる証明書のコピーを提出してください。
在学中の学費・生活費の支弁能力のあることを証明する書類	※日本語以外で作成されている場合、日本語の訳文を添付してください。翻訳公証は必要ありません。原則、出入国在留管理局に提出はしませんが、大学にて確認、保管致します。 【日本在留中の経費を本人が負担する場合】 以下のいずれかを提出してください。 1. 預金残高証明書の原本(本人口座の証明書。銀行にて発行) 2. 奨学金受給証明書の原本(当学入学後に奨学金の受給が決定している方のみ。給付金額および給付期間が明示されたもの。2026年4月以降に受給できるものに限る。 【日本在留中の経費を本人以外(経費支弁者)が負担する場合】 以下すべてを提出してください。 1. 預金残高証明書の原本(経費支弁者口座の証明書) 2. 在職証明書(雇用されている場合)、事業者登録書(会社等経営者の場合)
日本国内の学歴に係る証明書 ※日本国内で就学履歴がある場合のみ	日本で就学履歴がある場合は、日本で在籍していたすべての学校(日本語学校・専門学校等)の証明書を提出してください： 成績証明書、卒業証明書、出席率証明書(出席率証明書は日本語学校、専門学校のみ)

在留資格認定証明書交付申請書と各種確認書の様式については、以下よりダウンロードしてください：

URL https://drive.google.com/drive/folders/1ZvhpamIS-Q7ti3o-JEmRpPDDOzMbhdxm?usp=drive_link

出願書類

文学研究科

出願書類	専攻			注意事項				
	日本文学	英文学	教育学					
志願票A票・宛名がけ	●	●	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。				
志願票B票	●	●	●	〈様式1〉記入方法はp.21参照。				
卒業(修了)証明書	●	●	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。				
成績証明書	●	●	●	大学卒業以降の全ての学歴に関する成績証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。				
研究計画書	●	●	●	〈様式5〉 【日本文学専攻】 横書2,000字以内。 【英文学専攻】 日本語の場合2,000字程度、英文の場合1,000words程度。 【教育学専攻】 横書2,000字程度。				
推薦書	●	●	●	〈様式14〉本大学専任教員の推薦書。				
卒業論文	● 2部	● 1部	● 1部	卒業論文、またはそれに相当する論文のコピー。 【日本文学専攻】 【教育学専攻】 最初のページに希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記すること。 卒業論文が課せられていない学科出身の者および秋季試験の出願者で卒業見込の者は、研究計画書の提出をもって卒業論文に代えることができる。 【英文学専攻】 最初のページに希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記すること。 卒業論文に相当する論文を提出する場合は、日本語の場合3,000字程度、英文の場合2,000words程度とする。				
指定図書に関するレポート課題		●		課題内容は、下記日程で本学大学院HPにて公開する。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td style="width:25%;">秋季入試</td> <td style="width:25%;">2025年8月下旬頃</td> <td style="width:25%;">春季入試</td> <td style="width:25%;">2025年12月中旬頃</td> </tr> </table>	秋季入試	2025年8月下旬頃	春季入試	2025年12月中旬頃
秋季入試	2025年8月下旬頃	春季入試	2025年12月中旬頃					
在留カード(両面)のコピー	▲	▲	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国または海外指定校推薦方式で受験する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。				

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

経済学研究科

出願書類	専攻 経済学	注意事項
志願票A票・宛名ハル	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
志願票B票	●	〈様式1〉記入方法はp.21参照。
卒業(修了)証明書	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。
成績証明書	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。
研究計画書	●	〈様式5〉横書2,000字以内。
推薦書	●	〈様式14〉卒業論文指導教授もしくは学部長、学科主任の推薦書。
在留カード(両面)のコピー	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

法学研究科

出願書類	専攻 法律学	政治学	注意事項
志願票A票・宛名ハル	●	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
志願票B票	●	●	〈様式1〉記入方法はp.21参照。
卒業(修了)証明書	●	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。
成績証明書	●	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。
志願理由書	●	●	〈様式4〉横書500字以内。
研究計画書	●	●	〈様式5〉横書2,000字程度。入学後の希望研究課題をまとめたもの。
推薦書	●	●	〈様式14〉 【法律学専攻】 4年次の演習指導教員または法律学科主任(専門演習に入っていない場合に限る)の推薦書。 【政治学専攻】 演習指導教員または政治学科主任(専門演習に入っていない場合に限る)の推薦書。
在留カード(両面)のコピー	▲	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

外国語学研究科

出願書類	専攻 文化学	中国言語学	英語学	文化学 日本語	注意事項
志願票A票・宛名パル	●	●	●	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
志願票B票	●	●	●	●	〈様式1〉記入方法はp.21参照。
卒業(修了)証明書	●	●	●	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。
成績証明書	●	●	●	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。
研究計画書	●	●	●	●	〈様式5〉入学後の希望研究課題を2,000字程度にまとめたもの。
推薦書	●	●	●	●	〈様式14〉 【中国言語文化学専攻】 専任教員(各学部演習指導教員またはそれに準じる教員)の推薦書。 【英語学専攻】 本大学専任教員の推薦書。 【日本語文化学専攻】 日本語学科ゼミ指導教員(本人のゼミ指導教員)の推薦書。 ※海外指定校推薦方式で受験する者は、自身が所属する大学の担当教員(指導教授等)からの推薦書。A4判横書きで、様式は任意とする。
日本語能力に関する証明書	▲			▲	海外指定校推薦方式のみ。 【中国言語文化学専攻】 日本語能力試験(JLPT)の「合格結果通知書」のコピーを提出すること(レベル、合否は問わない)。 【日本語文化学専攻】 日本語能力試験(JLPT)N1の「合格結果通知書」のコピーを提出すること。
英語能力に関する証明書			●		出願基準の英語能力に関する試験のスコアがわかる証明書のコピー。
在留資格認定証明書交付申請必要書類	▲			▲	海外指定校推薦方式のみ。詳細はp.14～15参照。
在留カード(両面)のコピー	▲	▲	▲	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

アジア地域研究科

出願書類	専攻 アジア 地域 研究	注意事項
志願票A票・宛名ラベル	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
志願票B票	●	〈様式1〉記入方法はp.21参照。
卒業(修了)証明書	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。
成績証明書	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。
志願理由書	●	〈様式4〉横書500字以内。
研究計画書	●	〈様式5〉横書2,000字以内。
推薦書	●	〈様式14〉卒業論文演習指導教員またはそれに準じる教員の推薦書。
卒業論文・要旨	●	卒業論文(修士号取得者は修士論文)(コピー)1部とその概要(2,000字程度)。卒業論文のない者は学部時の研究テーマに関する概要(4,000字程度)を提出すること。
在留カード(両面)のコピー	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

経営学研究科

出願書類	専攻 経営学	注意事項
志願票A票・宛名ラベル	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
志願票B票	●	〈様式1〉記入方法はp.21 参照。
卒業(修了)証明書	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。
成績証明書	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。
志願理由書	●	〈様式4〉横書500字以内。
研究計画書	●	〈様式5〉横書2,000字以内。
推薦書	●	〈様式14〉 【本学経営学部出身者】 演習指導教員もしくは学部長、学科主任の推薦書。 【本学他学部在学者】【他大学在学者】 所属する大学の専任教員の推薦書。
在留カード(両面)のコピー	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。
出願資格認定通知書のコピー	▲	事前面接を申請し、通過した者のみ。

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

スポーツ・健康科学研究科

出願書類	専攻 スポーツ・健康科学	注意事項
志願票A票・宛名ラベル	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
志願票B票	●	〈様式1〉記入方法はp.21 参照。
卒業(修了)証明書	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。
成績証明書	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。
志願理由書	●	〈様式4〉横書500字以内。
研究計画書	●	〈様式5〉横書2,000字以内。
推薦書	●	〈様式14〉 【本学スポーツ・健康科学部出身者】本学専任教員の推薦書。 【他大学在学者】所属する大学の専任教員の推薦書。
在留カード(両面)のコピー	▲	日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。
出願資格認定通知書のコピー	●	事前面接を申請し、通過した者に送付する。

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

6. 志願票の記入例

・黒の消えないボールペンを用いて、楷書ではっきりと記入してください。

XXXX 年度 大東文化大学大学院志願票(B 票)				出願資格審査 ※事務記入欄	
入試区分 (○を記入)	秋季 / (春季) / 3月 / 7月	研究科・専攻	経済学	研究科	経済学 専攻
入試方式 (○を記入)	一般 / 留学生 (推薦) / 社会人	方式	課程 (○を記入)	(前期(修士)課程) / 後期課程	
専攻科目	理論経済学研究指導		(第1希望)	文化 太郎	
コース選択 (希望者のみ○を記入)	<input type="radio"/> 公共政策学専修コース <input type="radio"/> 現職教員1年修了コース		(第2希望)		
外国語科目 (希望する科目に○を記入)	日本語 / 中国語 / (英語) / その他() 語			科目免除 (対象者のみ○を記入)	<input type="radio"/>
選択科目	経済学専攻	マクロ経済学 / (ミクロ経済学) / 計量経済学		科目免除 (対象者のみ○を記入)	<input type="radio"/>
	法律学専攻 (一般2方式)	憲法/行政法/税法/刑法/民法/会社法/商法/労働法/経済法 刑事訴訟法/民事訴訟法/国際法/法哲学/法社会学/英米法		科目免除 (対象者のみ○を記入)	<input type="radio"/>
フリガナ	ダイトウ ヒカル		学籍番号	*大東文化大学出身者のみ(研究生含む)	
氏名	大東 光		2	0	1 2 3 4 5 6
生年月日 (西暦)	2003年12月1日生(23歳)*入学時点		国籍	日本国	
現住所	〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 ダイトウアパート101号室		TEL.	03(5399)7800	
国内連絡先 *海外出身者のみ記入	続柄	フリガナ 氏名	現住所	〒 () TEL. ()	
学 歴 (高等学校から現在に至るまで、日本語学校・研究生・専門学校等もすべて記入すること)					
学校名	学位	在学期間			
大東文化大学第一 高等学校		2018年	~	2021年	
		4月		3月	
大東文化大学 経済学部 経済学科	学士	2021年	~	2025年	
		4月		3月	
大東文化語学学校	なし	2025年	~	2026年	
		4月		3月	
		年	~	年	
		月	~	月	
		年	~	年	
		月	~	月	
職 歴 (書ききれない場合は裏面に記入すること)					
勤務先	職種	雇用形態	在職期間		
なし		正規/非正規	年	~	年
			月		月
		正規/非正規	年	~	年
			月		月

【専攻科目】【希望する研究指導教員】
※「9.試験概要」の各研究科ページを確認すること。

【コース選択】
※各コースを希望する者は○を記入する。
※「公共政策学専修コース」は経済学専攻または政治学専攻に限る。

出願時点において本学在学学生である者、または入学予定年度から遡って5年以内に本学を卒業(修了)した者は学籍番号を記入すること(研究生・科目等履修生含む)。

高等学校から順に現在に至るまでの学歴を記入してください。日本語学校、研究生、専門学校、科目等履修生なども記入してください。

職歴を順に記入してください。職歴がない場合は、「なし」と記入してください。

7. 試験会場

- 試験会場：東京板橋キャンパス (<https://www.daito.ac.jp/access/itabashi.html>)

板橋

キャンパス周辺MAP



- 試験当日の入構可能時間は **午前9:00以降** とします。
- 試験実施の教室は、試験当日に掲示でお知らせします。
- 推薦方式受験者は受験者控室を利用できます。受験者控室は試験会場の掲示でお知らせします。
- 海外指定校推薦方式の受験者は、所属する大学構内で受験してください。所属する大学内での受験が難しい場合は、入学センターまでご相談ください。

交通機関

■都営地下鉄三田線西台駅(西口)下車 徒歩9分

JR東京駅・JR上野駅方面から山手線巣鴨駅下車、都営地下鉄三田線乗り換え
(東京―巣鴨／約19分・上野―巣鴨／約11分)
西台駅は都営地下鉄三田線巣鴨駅より9つ目(約17分)

■東武東上線東武練馬駅下車(北口・東口)下車 大東文化会館より 無料スクールバス約7分

※試験当日も運行します。
東武練馬駅は池袋駅より7つ目(約14分)
(注) 東武練馬駅には普通(各駅停車)のみ停車します。

■路線バス(国際興業)

大東文化大学下車(成増駅北口―赤羽駅西口または志村三丁目駅)
高島六の橋下車(東武練馬駅―浮間舟渡駅)

8. 受験上の諸注意

■ 試験当日について

- ・オンライン受験票を必ず携帯してください。
- ・スマートフォン等は試験教室に入る前に電源を切っておいてください。時計として使用することはできません。時計を必要とする場合は別途用意してください。(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするものを除く)
- ・出願時に届け出た研究科・専攻や入試方式・選択科目等の変更はできません。
- ・感染症(新型コロナウイルス等)への対応については下記URLを確認の上受験してください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/

■ 海外から受験する場合について(英文学専攻／日本語文化学専攻)

- ・試験開始時間は日本時間とします。現地時間ではありませんので注意してください。
- ・希望者は事前にZoom / GoogleMeet / Skypeの3つ全てをダウンロードしてください。出願締切後、入学センターとの通信テストを行います。3つのサービスのうち、試験当日に通信状態が最良のものを使用します。
- ・入学センターより出願時に登録したメールアドレスへ連絡するため、出願後は必ず確認してください。試験日3日前になっても入学センターから連絡がない場合は、速やかにご連絡ください。

9. 試験概要

文学研究科

〔日本文学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
古典文学Ⅰ(上代・中古)	山口 敦史	日本上代文学
古典文学Ⅱ(中世・近世)	田村 正彦	日本中世文学
	藤井 史果	日本近世文学
近代文学	木村 陽子	日本近現代文学
	滝口 明祥	日本近現代文学
	藤尾 健剛	日本近現代文学
日本語学	富樫 純一	日本語学

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

〔英文学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
英米文学	菊池 かおり※	英文学・文化
	里見 繁美	アメリカ文学・比較文学
	日野原 慶	現代アメリカ小説
	藤原 希	アメリカ文学
英語学	小池 剛史	英語史(特に古英語)、ウェールズ語学
英米文化論	河野 芳英	文学・英国児童文学

※菊池かおり准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	指定図書に関する課題レポート、書類審査および面接試験	14:00～

〔教育学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
教育学	一盛 真	教育学・思想史
	松田 洋介	教育社会学
	中村 清二	教育方法学(民主主義教育論・道徳教育論)
	中村 麻由子	教育哲学・教育臨床学
	山中 吾郎	教科教育学(国語)
	杉田 明宏	社会心理学・平和心理学
	飯牟礼 悦子※	生涯発達心理学
	北風 菜穂子	臨床心理学
	呉 裁喜	保健福祉学
	石淵 聡	芸術学・舞踊美学

※飯牟礼悦子准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

● 研究指導教員について

指導教員は志願者の研究計画にあわせて、入学後に希望する指導教員を調査の上、決定する。

経済学研究科

〔経済学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野	公共政策学コース担当
理論経済学研究指導	池田 剛士	産業組織論、流通経済論	
	角田 保	応用ミクロ経済学	
	大浦 あすか	経済成長論	
経済史研究指導	中村 宗悦	近現代日本経済史	
経済政策研究指導	顧 濤	マクロ経済学	
国際経済研究指導	内藤 二郎	現代中国経済論	○
金融研究指導	郡司 大志	マクロ経済学	
財政研究指導	布袋 正樹	財政学	○
社会保障研究指導	大杉 由香	近代日本経済史、社会福祉	
	濱本 知寿香	社会保障論、社会福祉	
消費者政策・法制研究指導	—	—	
資源経済学研究指導	—	—	
通説論研究指導	—	—	

※ 1. 志願者の研究計画にあわせて、研究科が指導教員を指定する場合がある。

※ 2. 希望する指導教員のシラバスを熟読すること。(シラバスは、本学ホームページから参照いただけます)。
[本学HP ▶▶▶ DBポータル ▶▶▶ ゲストとしてWebシラバス閲覧]

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

法学研究科

〔法律学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
公法演習	木原 正雄	行政法
	藤井 康博※	憲法、環境法
	森 稔樹	租税法、財政法、行政法
刑事法演習	奥田 菜津	刑法
	山本 紘之	刑法、医事法
民事法演習	王 学士	商法(会社法、保険法)
	萩原 基裕	民法(財産法)
	堀川 信一	民法
	松原 孝明	民法
	山口 志保	民法(契約法、消費者法)
社会法演習	滝原 啓允	労働法
	山本 裕子	経済法
国際法演習	—	—
基礎法学演習	河野 良継	法社会学、比較法文化論
	吉永 圭※	法哲学、法思想史

※藤井康博教授、吉永圭教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

※研究分野のミスマッチを防ぐために、出願の前月までの事前相談または大学院進学相談会への参加を推奨します。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

※政治学専攻学生および他学部学生については、民法および専攻科目について口頭試験を行う。民法を専攻する場合は、民法および憲法について口頭試験を行う。

〔政治学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野	公共政策学コース担当
政治学演習	坂部 真理	現代アメリカ政治、比較福祉政治、教育政策	○
日本政治史演習	武田 知己	日本政治外交史、対外政策決定論	
日本政治思想史演習	萩原 稔	近代日本政治思想史	
中国政治思想史演習	—	—	
西洋政治史演習	中根 一貴	ヨーロッパ政治史、東中欧地域研究	
西洋政治思想史演習	岡田 拓也	西洋政治思想史	
ロシア・旧ソ連政治史演習	—	—	
国際政治学演習	川名 晋史	国際政治学、安全保障論	
国際関係論演習	井上 浩子	国際関係学、東南アジア研究	
政治過程論演習	若林 悠	政治過程論、日本の官僚制	○
行政学演習	小林 大祐	行政学、比較都市政策	○
公共政策論演習	—	—	
現代地方政治演習	竹内 真雄	地方自治論、行政学	○
政治文化論演習	—	—	

※出願前の事前相談または大学院進学相談会への参加を推奨します。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

※但し外国人留学生については上記に加えて、日本語試験を実施する。

外国語学研究科

〔中国言語文化学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野	研究指導	
			前期	後期
中国語学	秋山 淳	中国語学、認知言語学	○	○
	竹島 毅	中国語学校文法、教学法	○	
	田村 新	中国語学、中国語文法学説史	○	
	山口 直人	現代中国語文法、日中言語対照分析	○	○
	吉田 慶子※	通訳翻訳教育、日中言語文化交渉	○	○
中国語教育学	安藤 好恵	中国語学、中国語教育	○	
	大島 吉郎※	日中言語対照研究	○	○
	趙 葵欣※	中国語文法、方言、言語類型論	○	○
中国言語文化学	山内 智恵美※	中国文化、翻訳教育		○

※大島吉郎教授、山内智恵美教授、趙葵欣教授、吉田慶子准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

〔英語学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
英語学	鈴木 敬了	歴史英語学、コーパス言語学
	米山 聖子※	音声学・音韻論、言語習得
英語教育学	淡路 佳昌※	英語教育学、CALL
言語文化学	フランソワ ルーセル※	教育史、ジェンダー・スタディーズ
	姫田 麻利子	社会言語学
	モリス ジョン	比較思想

※米山聖子教授、淡路佳昌教授、フランソワ ルーセル教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

〔日本言語文化学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野	研究指導	
			前期	後期
日本言語文化学	藏中 しのぶ	日本文学、日中比較文学	○	○
応用日本語学	上村 圭介	言語政策論、日本語教育学	○	○
	須田 義治	現代日本語の文法	○	○
	田崎 敦子	日本語教育学、談話分析	○	○
	福盛 貴弘※	実験音声学・言語学	○	○

※福盛貴弘教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:00～

アジア地域研究科

〔アジア地域研究専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
アジア地域研究	A.R.ウルック	視覚文化、映画、写真、デザイン、芸術一般
	浦山 あゆみ	中国文献文化、中国語学
	小高 泰	東南アジア地域研究(国際関係)
	小尾 淳	宗教学、南アジア地域研究(インド)
	ギャレン ムロイ	政治学、国際関係、平和安全保障論
	倉島 孝行	自然資源管理、東南アジア地域研究
	鈴木 真弥	社会学、地域社会(インド)
	須田 敏彦	農業経済学、南アジア農村経済論、日本農業論
	高野 太輔	西アジア史
	滝口 明子	文化史
	新里 孝一	政治学(日本の政治思想及び政治文化)
	廣江 倫子	香港法
	古川 宣子	朝鮮史、教育史
	松本 弘	中東地域研究
吉村 武典	歴史学、地域研究(西アジア地域)	

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	14:30～

経営学研究科

〔経営学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
経営学研究指導	國府 俊一郎	人的資源管理論、労働経済学、台湾経済
	白坂 亨	財務管理論、会計史
	高田 茂臣(春季のみ実施)	経営史、企業家論
	ダレン マクドナルド	人的資源管理論、ダイバーシティ経営、質的研究方法論
	山田 敏之 ★	経営戦略論、経営組織論、イノベーション・マネジメント
マーケティング研究指導	五十嵐 正毅	広告論
	首藤 禎史 ★	マーケティング、事業戦略論、商業経営論
知識・情報マネジメント 研究指導	崔 冬梅 ★	経営システム科学、eビジネス/オンライン消費行動、 サービス・マネジメント
	榎屋 聡	ゲーム理論、意思決定論
会計学研究指導	中村 文彦	財務会計、国際会計、会計監査
	山口 貴史	財務会計、経営分析
	山崎 雅教	財務会計
	渡邊 直人 ★	管理会計、業績評価
税法研究指導	高沢 修一 ☆	税法学、税務会計論

★：夜間担当 ☆：昼間・夜間担当

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	春季入試	書類審査および面接試験	15:00～

スポーツ・健康科学研究科

〔スポーツ・健康科学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

専攻科目	指導教員名	研究分野
スポーツ科学分野	宮城 修	スポーツ生理学
	勝又 宏	スポーツ運動学、運動学習科学
	川本 竜史	スポーツバイオメカニクス
	森 浩寿	スポーツ法学、スポーツ政策学
	田中 博史	スポーツ心理学・コーチング科学(バレーボール)
	本間 俊行	運動生理学、競技パフォーマンス分析
健康科学分野	築瀬 澄乃	放射線生物学、基礎老化学、分子生物学
	杉森 裕樹	予防医学・疫学・公衆衛生学
	日野 るみ	病理学
	蕪木 智子	栄養学、栄養生理学
	後藤 孝也	細胞生物学
	水野 千奈津	ウィメンズヘルス学
	平尾 磨樹	健康スポーツ医学

2. 試験科目および試験時間

入試区分		試験科目	試験時間
秋季入試	3月入試	書類審査および口頭試問	14:00～

10. 合格発表

入試区分	合格発表日時	インターネットによる合否照会期間
秋季入試	2025年10月24日(金) 10:00	合格発表日～10月26日(日) 23:59
春季入試	2026年 2月20日(金) 10:00	合格発表日～ 2月22日(日) 23:59
3月入試	2026年 3月13日(金) 10:00	合格発表日～ 3月15日(日) 23:59

〔インターネットによる合否照会方法〕

- ・合否結果の照会は、「申込確認」画面(下記URL参照)より確認してください。

〔URL〕 <https://exam-entry.52school.com/daito-g/mypage?locale=ja>

※合否照会には出願登録時の受付番号が必要となるため、必ず控えておいてください。

- ・合格通知書等の入学手続き書類の送付は行いません。また本学への電話による合否結果の問い合わせにも応じません。

11. 入学手続き

〔入学手続き期間〕

入試区分	入学手続き期間
秋季入試	合格発表日～2025年11月 5日(水) 23:59
春季入試	合格発表日～2026年 3月 5日(木) 23:59
3月入試	合格発表日～2026年 3月19日(木) 23:59

- ・本学大学院HP「合格者発表ページ」(下記URL)にアクセスし、「3. 大学院入学試験合格者のみなさまへ」を確認してください。

〔URL〕 https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/news/details_30003.html

入学手続きメニュー画面は、下記URLよりアクセスできます。

〔URL〕 <https://exam-entry.52school.com/enrolldaito-g/enrollment/login>

合格発表後の入学手続き方法や入学までの流れは、「合格者サイト」に掲載する『大学院入学手続き要項』をご確認ください。

〔URL〕 <http://contact.daito.ac.jp/gs-freshman/>

- ・入学手続き期間終了後の入学手続きは一切受理できません。指定の期日までに入学手続きを行わなかった場合は入学意思を放棄したものとみなし、当該入試による入学資格を失います。締切日には十分に注意してください。
- ・入学に必要な費用は、所定の振込用紙を用いて銀行振込をしてください。
- ・大学院入学者学費、諸会費一覧(p.32)を参照してください。
- ・入学手続き後に入学辞退する場合については、『大学院入学手続き要項』をご確認ください。

12. 学費・奨学金制度

学費・諸会費

研究科名	専攻名	課程	A～G 合計額	分納1	分納2	A 入学金	B 授業料	C 教育充実費	D 実習費	E 研究費	F 安全互助会費	G 学会費
文学研究科	日本文学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	4,000
	英文学専攻	修士課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	6,000
	教育学専攻	修士課程	968,100	598,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	7,000
経済学研究科	経済学専攻	前期課程	961,100	591,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	—
法学研究科	法律学専攻	前期課程	964,100	594,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	3,000
	政治学専攻	前期課程	964,100	594,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	3,000
外国語学研究科	中国言語文化学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	6,000
	英語学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	4,000
	日本語文化学専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	4,000
		後期課程	967,100	597,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	6,000
アジア地域研究科	アジア地域研究専攻	前期課程	965,100	595,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	4,000
経営学研究科	経営学専攻	前期課程	963,100	593,450	369,650	220,000	530,000	179,300	—	30,000	1,800	2,000
スポーツ・健康科学研究科	スポーツ・健康科学専攻	修士課程	1,061,100	641,450	419,650	220,000	600,000	179,300	30,000	30,000	1,800	—

- (1) 学費、諸会費合計額には入学金220,000円を含む。
- (2) 学費、諸経費の納入方法には一括納入と分割納入の2種類の方法がある。
- (3) 分割納入の場合は第1回目がB～Eの額の半額にA：入学金、F：安全互助会費及びG：学会費を加えた額になり、第2回目はB～Eの額の半額となる。
- (4) 2年次以降は、入学金、学会費以外の費用を納入(全額納入または前期・後期分それぞれ2分割での納入が可能)。
- (5) 入学予定年度から遡って5年以内に本学を卒業または修了した者で、以下のいずれかに該当する場合には入学金を免除することができる。

① 本学の学部を卒業した者が本学の大学院博士課程前期課程または修士課程に入学する場合。

② 本学の大学院博士課程前期課程、修士課程または法務研究科を修了した者が本学の大学院博士課程後期課程に入学する場合。

③ 本学大学院を修了した者が、本学の大学院の他研究科または他専攻に入学する場合。

④ 該当者は出願時、大学院志願票B票の指定された欄に必ず在学時の学籍番号を記入すること。

奨学金制度

大東文化大学大学院では、独自の給付型奨学金「大東文化大学給付奨学金」や、本学が認めた大学・研究機関等に1年間の海外留学を希望する大学院生を対象に留学期間中の授業料等を免除し、奨学金を給付(限度額120万円)する制度など、大学院生をサポートする奨学金制度を設けています。その他、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体の奨学金、各種団体の奨学金、教育ローンなどがあります。詳しくは学生支援センター事務室へお問い合わせください。

※学生支援センター事務室：03-5399-7317(東京板橋キャンパス)
：0493-31-1509(埼玉東松山キャンパス)

大東文化大学給付奨学金 (2023年度参考)

奨学金の区分	奨学金の金額	大学院奨学生数
1年生	300,000円	28名以内
2年生以上	200,000円	30名以内

日本学生支援機構(JASSO) 貸与奨学金

大学院に在学し、人物・学業共に優れ、経済的に修学が困難な場合に申込みが可能な貸与型の奨学金です。奨学金の種類と貸与月額は以下の通りです(いずれかの貸与額を選択、一種・二種併用可)。その他、入学時特別増額貸与奨学金(一時金)等もあります。外国籍の方は在留資格により申込みが制限があり、在留資格が「留学」、「家族滞在」等の場合は申込みができませんのでご注意ください。

奨学金の種類	前期・修士課程貸与月額	後期課程貸与月額
第一種奨学金(無利子貸与奨学金)	50,000円 88,000円	80,000円 122,000円
第二種奨学金(有利子貸与奨学金)	50,000円 80,000円 100,000円	130,000円 150,000円

オリコ学費サポートプラン

入学予定者および在学生の保護者を対象とした「教育ローン」です。教育ローンを希望する場合は、出願の段階で融資申込み(来店不要)を行い、合格後に必要書類(合格通知書および振込依頼書のコピー)を提出する流れとなります。一般の金融機関に比べ簡単な手続きでご利用いただける分割払い制度です。大学への学費・諸会費の振込みは信販会社が直接行います。また、利用者は、在学中の利息分を給付する「大東文化大学教育ローン利子補給金制度」に申請することができます。

※Web申込みについては、原則申込みの翌営業日に審査結果が通知されます。

※大学への学費・諸会費振込みは信販会社が直接行います。

※融資額：別表に記載する「大学院入学者学納金一覧」の入学する研究科・専攻・課程欄の合計額。

※在学中に手数料のみを支払うステップアップ返済があります。

【信販会社・お問い合わせ先】

オリエントコーポレーション学費サポートデスク

Web申込 <https://orico.jp/gakusapo>

TEL 0120-517-325 受付時間/9:30~17:30(土日祝休)

※申込みから融資まで時間がかかる場合があります。教育ローン・融資をお考えの方については各問い合わせ先へ申込みの流れ等をご確認ください。

※教育ローンの利用は、入学手続期間の延期をお約束するものではありません。

※入学に必要な費用については、必ず入学手続期間内に振り込みいただきますよう早めに申込みください。

国の教育ローン(日本政策金融公庫)

本学への入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。在学期間内は利息のみの返済が可能です。詳しくは、下記のコールセンターへお問い合わせください。

【ホームページ】 <http://www.jfc.go.jp/>

【問い合わせ先】 教育ローンコールセンター 全国共通(ナビダイヤル) TEL 0570-008656

スクールバスをご利用の際は本学ホームページをご確認下さい。

<https://www.daito.ac.jp/campuslife/schoolbus/>



大東文化大学大学院

〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1

入学センター事務室入試広報課 大学院係

(東京板橋キャンパス 2号館1階)

☎ 03-5399-7800

E-mail. grad@jm.daito.ac.jp

URL. https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/

【開室時間】月曜日～金曜日 9:00～11:20、12:20～16:30

土曜日 9:00～11:30

※祝日、夏・冬季休業期間、大学が定める休日、および2月27日(全学部統一入試実施日)を除く。